

## 囲いやま森の会 活動記録（第 385 回）

壱岐貞俊

日 時：2018.10.06（土）9:30～12:30 晴

参加者：壱岐/岩井/西岡/西澤/野口/野口 y /馬場/三嶋/森岡/森山 計 10 名

台風の影響は「囲いやまの森」も大木の折損 3 本、落枝は無数。「音楽会」の中止は話題にならず、台風通過後の初作業日は真夏日模様の中で諸々の片付け作業や処理に皆大汗を流した。そんな中、「樹護の会」から台風で森を通る私道が危険状態にあるということで応援要請を受け対応。

### (1) 打合せ等

- ・SU 講座「柏市大青田の森訪問」参加希望者：西岡さん追加、栗田さんに壱岐連絡。  
同「木を診る 木を知る」参加希望者：岩井/野口/森岡/壱岐 壱岐が連絡。
- ・「里やま講座」会員に受講を呼び掛けたが応募無し。
- ・11 月 25 日モリヒロフェスタ：21 世紀の森と広場で開催。  
後日、参加の可否をチェック予定。
- ・「高木まつり」は盛況裡に終了。「樹護の会」から 2 名の協力があり、  
近々の芋掘りに招待を予定。

### (2) 作業

- ・台風被害対応。中途折損の、エゴノキ・ニガキを処理。通路/広場の落枝を処理
- ・南広場刈払、西側看板再取り付け、
- ・「野中の森」の倒木処理技術指導・応援
- ・西側公道沿いに水仙の球根植え付け。落花生・サツマ芋の収穫

### (3) 自然観察等

花：シャクチリソバ/ミズヒキ/イヌタデ/ヤブマメ/ヒヨドリジョウゴ/アキノノゲシ  
ツユクサ/ヌカキビ（蕾）

実：ヤマコウバシ/ヤブコウジ/アオキ/ヤブミョウガ/ヒカゲイノコヅチ/チヂミザサ  
クワクサ/ダンドボロギク

鳥の声：ヒヨドリ/シジュウカラ/エナガ

虫：クビキリギス/ジョロウグモ/アブラゼミ声



アキノノゲシ



ヤブマメ



ヤマコウバシ



#### (4) 連絡事項

- ・次ページ写真の上段右端ニガキ折損のエリア近傍で、杉が架かり木状態になっているのを発見。西側園路脇のミズキ同様、処理未済につき、ご注意ください。



北西角のエゴノキ折損



同左処理後



作業広場～ステージ通路  
沿いのニガキ折損状況



植生観察エリアの落枝処理の様子



サツマイモ・落花生等収穫



ケンポナシがだいぶ太く高くなりました



園芸エリアは生育がよいですね！





## 囲いやま森の会 活動記録（第 386 回）

壱岐貞俊

日 時:2018.10.16(火)9:30～13:00 曇

参加者:赤石/壱岐/岩井/西岡/西澤/野口/野口y/馬場/三嶋/森岡/森山 計 11 名

会員外:地域活躍塾体験:秋山/布施 一般体験:東 計 3 名

新入会候補 3 名を意識し、朝のミーティングをいつになく時間をかけ実施。作業は台風被害対応と里やま講座 3 日目対応を意識した林縁の刈払・清掃が主で 3 名には森の案内の後、実作業の体験と伐倒状況を見学して貰った。落枝の片付けに非日常の新鮮さを覚え、伐倒のダイナミズムに感動したという感想もあった。11 名のメンバーが揃うと、いろんなことに対応でき有難い。

### (1) 打合せ、連絡等

- ・ステップアップ講座「木を診る 木を知る」参加希望者：西岡さん追加  
同上テキスト希望：赤石/岩井/布施/西岡/西澤/馬場/秋山 7 冊×@400 円
- ・次回 11 月 3 日（土）「樹護の会」と一緒に、芋掘りを予定。

### (2) 作業

- ・台風被害対応：中途折損のスギ伐倒と後処理、全域にわたり落枝処理
- ・南広場～南西畑への通路刈払い、北縁道路際の刈払い、ゴミ拾い清掃

### (2) 自然観察等

- ・作業、案内に集中の為、記録は以下の通り。  
鳥の声：ウグイスの地声  
虫：ハラビロカマキリ  
花：ハナタデ  
実：センダン



ハナタデ



馬場さんのガイドで落枝処理のゲスト



北縁の整備状況





切断はチルホール力が効いたか



実の付いたセンダンの落枝



デブのジョロウグモ



チルホールも限界寸前（見込みと現実）



上方で幹が折れている



倒したら 2m の所で折れてしまった





## 囲いやま森の会 活動記録（第 387 回）

壱岐貞俊

2018.11月.03日（土）9:30～12:30 快晴

参加者：赤石/壱岐/木村/岩井/西岡/西澤/野口/三嶋/森岡/森山/山

11 名

会員外：秋山/東（前回も出席）、15 期：石崎/中村/川名/田辺/守山/赤川/遊佐

9 名

秋晴れに恵まれ且つ、「樹護の会」への日頃の御礼を兼ね合同での芋掘りもこれ有りで、集まる面々の顔色は晴れやかである。更に会員予備軍の 2 名も連続参加でありいやがうえにも期待感が高まる。

### 1) 打合せ、連絡等

- ・SU講座「木を診る 木を知る」11月22日：秋山さんは11時過ぎに参加の予定。
- ・オープンフォレスト2019対応：開放日は4月21（土）・29（日）の2日間  
開放日の企画は昨年と同様の実施案で、提案があれば後日検討としましょう。
- ・21世紀の森と広場で開催のモリヒロフェスタ：11月25日（日）応援団のテントで  
ブービー笛・ブンブンこま・竹カエル・竹ハシづくり・パネル展示など、参加乞う。

### 2) 作業

- ・台風被害対応等 落枝等の状況確認と必要な片付。ごみ集め。伐倒スギの養生。
- ・「樹護の会」との合同芋掘り。参加者数と収量の関係にやや疑問ありか？

### 3) 自然観察等

- ・朝のミーティング中、カラスの巣と巣の主？のペア観察。
- ・森山さんが持参の「月桂樹の葉」：すがすがしく、芳香があるロリエを配布
- ・「三樹の会」から頂いてきた、「竹炭」を披露。

11月8日の里やま入門講座は三吉の森で開催、作業実習で竹炭作り  
「囲いやま」でも炭焼きをやりたいとの声有り。



サツマイモ掘り



サツマイモの収穫



森を一周して大きくなったケンポナシの所で



## 囲いやま森の会 活動記録（第 388 回）

壱岐貞俊

開催日：2018 年. 11 月 20 日（火）10:00～12:30 天気：晴

参加者：赤石/壱岐/西澤/野口/野口 y/馬場/三嶋/森岡/山口

計 9 名

会員外：斉藤（地域活躍塾、五香より）

1 名

陽気に恵まれ、集積済みゴミの分別、搬出仮置き等、一連の作業を活躍塾の斉藤さんも交え手際よく進めた。作業後に囲いやまの森の案内方々 斉藤さんも一緒に、畑地まで足を延ばし、この秋の作付けの様子やフキ、小松菜等の収穫を楽しんだ。

### (1) 打合せ、連絡等

- ・SU 講座「木を診る 木を知る」 小冊子テキストを配布。
- ・千葉大園芸学部の図書館建設に係るクラウドファンディングの寄付賛同者を確認。
- ・11 月 24 日 10 時から金ヶ作自然公園でのプレイパーク 体験遊び  
「冒険遊び場まつどあそぼうよ」が主体のイベント
- ・この冬の危険木伐倒の相談。北縁東部のハリエンジュ 2 本をこの冬応援団の協力を得て伐倒することで計画を進めることにした。また、シイタケの棺木として植生観察エリアのコナラを伐倒の方向。更に、新小屋裏の横手から「遊びの広場」へのルートを開くことにした。
- ・次回は備品類の員数チェックと自然観察の予定。

### (2) 作業

- ・集積ゴミの分別・袋詰め・搬出準備・数量チェック等(前回よりゴミが少なくなった)



### (3) 自然観察等

ゴミの分別作業

粗大ゴミのタイヤはシートの重石

花:ハキダメギク・ヤツデ・ハナタデ・オニタビラコ・ノゲシ

実:ミズヒキ・ヒカゲイノコヅチ・ヌカキビ・クサギ・

シヤクチリソバ・マユミ・ツルウメモドキ・カラスウリ・

センダン・アオミズ・エノキ・ヤブコウジ

鳥:シジュウカラ・エナガ (声):ヒヨドリ・ウグイス・コゲラ

虫:アキアカネ・ツユムシの仲間・ゴマフリドクガ? 幼虫・

ヒメヨコバイの仲間?

クモの網がきれいに光っていた ⇒







ゴマフリドクガ？幼虫



ヒメヨコバイ？（体長1cm弱）



斉藤さん：ゴミの分別や森の自然観察



ムラサキシキブが紫色の実を各所でつけて～  
花言葉：:聡明・上品



マユミ(真弓)の大木にたくさんの実が付いて  
茶色がかったオレンジ色に紅葉です



## 囲いやま森の会 活動記録（第 389 回）

壱岐貞俊

日 時：2018 年 12 月 1 日（土）9:30～14:45、天気：快晴

参加者：赤石/壱岐/岩井/西岡/野口/野口 y/馬場/松戸/三嶋/森山/山口 計 11 名

今日も風は無風で太陽の温もりが感じられる小春日の陽気に恵まれた。

記録によると 2015 年の暮れ以来の倉庫整理・棚卸を参加者総出で実施した。

棚にスペースが生じたこと、床の敷物が生地の色を見せたこと など綺麗に整然とした配置にして見違えるような倉庫内、チェックシートを整理しての作業でした。

久しぶりに松戸さんが参加され、臨時に畑の里芋掘りを追加し、冬の森の観察会は昼食後に希望者だけで楽しく開催した。

### (1) 打合せ、連絡等

- ・高木さんの「木を診る 木を知る」講座、モリヒロフェスタで竹細工が盛況との報告。
- ・次回 SU 講座「ロープワーク」の座学はアウトドアセンターで予約をすることにした。

### (2) 作業

- ・倉庫整理・棚卸
- ・里芋の収穫は山分けして持ち帰り

### (3) 自然観察等

#### ・今日の記録（森の自然観察）

花：ウシハコベ・コセンダングサ・チャノキ・クコ

実：ミズヒキ・ヒカゲイノコヅチ・マンリョウ・ヤブコウジ・ナキリスゲ・キンラン

アオキ・ムラサキシキブ・カラスウリ・センダン・シャクチリソバ・ツルウメモドキ

鳥：オオタカ（上空）・シジュウカラ・ヒヨドリ

鳥の声：コゲラ・エナガ・シロハラ・ウグイス

虫：ジョロウグモ・ゲジ

#### ・追記 昼食後希望者志で観察会実施。特記事項は以下の通り。

- ・（ナツ）ツタの紅葉は黄葉が目立つ中で存在感あり。落葉の中でも同様だった。
- ・ヤブコウジの赤い実が至る所で観察された。出会う度に歓声。
- ・シラカシの多さには 皆驚嘆。「子どもっと松戸」では 細めの木を伐倒体験してもらい、太くて大きい木は 次回作業日に処理することで話がまとまる。
- ・「囲いやま」の クコの花は咲くが 結実しないことが話題に。実を落とさなくても勢力を拡大できる状況にあるからなのでは という見解も出されたが…
- ・ヤブマオの仲間なれど〇〇ヤブマオと同定したい馬場さんの努力に敬服。
- ・隣の竹林の森への拡大に皆注目。今年は少し拡大ぶりが目立つようだ。
- ・熊野神社側との境界部でツルウメモドキの存在を再確認。クラフト材料に採取も。
- ・何故かヒメコウゾが話題になっているのが耳に届いた。
- ・ステージ周りの客席は安心して座れそうとの感想多し。ステージはやや貧弱。



参加者総出で倉庫整理・棚卸





再配置ヨシ！



クワの木に大きなヒラタケ



里芋の収量は去年ほどではなかった？



## 囲いやま森の会 活動記録（第 390 回）

壱岐貞俊

日 時：2018.12 月 18 日（火）9:30～13:00 快晴

参加者：赤石/壱岐/岩井/西岡/西澤/野口/野口 y/馬場/三嶋/森岡/山口 計 11 名

16 期生：（男性）秋谷/福島（女性）江指/高橋/松本/村木 計 6 名

今年最後の作業日、北風がなく寒さを感じない小春日和の天候に恵まれ、16 期生の森の体験を迎えた。シラカシ伐倒体験に誘った 16 期講座受講生には好印象を得て今日を終える条件の一つは事前にクリア。これに自信を得て、作業は伐倒に終わるのではなく片付まで含めて体験して貰いたいと、常日頃後方支援の女性陣につぶやかれる言葉を胸に心を鬼にし、伐倒体験の狙いを述べた。皆さんの体験後の感想は、伐倒は労力を使ったが楽しめたし、後処理は大変だが皆さんとよもやま話に耽り作業しながらその必要性を認識したという模範的なものも有り当方の意図は伝達できたかなと思われる。

序ながら、16 期生への作業説明の時、仲間から時間の余裕があれば前回着手した自然観察エリアの「笹刈」も体験に加える提案がありこれを採用。笹を根元から伐採するコツとその狙いを談笑しながら伝授することにした。16 期受講生チームの印象は、いろんな森でいろんな体験を積むうちにうまくまとまりそうな雰囲気があり、応援団他の協力に大いに期待したい。

「囲いやま」も今日の参加状況で言えば女性が過半数であった。

### (1) 打合せ、連絡等

- ・ OF 後半の公開日については、天皇即位との関係で緑と花のフェスティバル日程が未定のためしばらく様子を見ることにした。当森は例年来訪者が多いので後半の追加は前向きに考える。
- ・ 次の SU 講座の募集締め切りは 1 月 15 日（火）の作業日とする。
- ・ 今日、1 月 20 日（日）予定の「子どもっとまつど」の打合せ有り。
- ・ 話を出し忘れたが、上記との関連で、1 月 5 日（土）の作業日は休みましょう。

### (2) 作業

- ・ シラカシ伐倒・片付（約 100 mm  $\phi$  × 約 10 本） 自然観察エリア笹除去（下写真）
- ・ 受講生への土産として“蕪”“収穫少々”

### (3) 自然観察等

鳥：ヒヨドリ/コゲラ/エナガ/ヤマガラ



シラカシ切り株 2 本

ササを根元から伐採⇒







朝のミーティング(上) シラカシの伐倒(下)

